

私立短期大学図書館協議会

会報

Bulletin of Junior College Library Association

発行者：鈴木英二
 発行所：私立短期大学図書館協議会
 〒215 川崎市麻生区東百合丘3-4-1
 調布学園女子短期大学図書館内
 電話（044-966-9211～3）
 編集者：川井・菅原

1990.9. No.27

10.29

平成2年度総大会開催

—大幅な地区理事交代のもとに—

見学会はNHK

日時 平成2年5月24日（木） 13:00～14:00
 会場 万葉会館（東京・渋谷）
 出席 41館 委任状192館 計233館

安部参巳氏（聖徳大学短期大学部・常任理事）の司会により開会。まず鈴木英二会長（千葉経済短期大学）が挨拶で「皆様方のご努力で当協議会への加盟館も増え、291館を数えるが、これは短大図書館の50%を越えるか越えないかというところで、個々の館での努力では様々な問題の解決が難しいため、組織の力という目的にはまだまだの感がある。ひるがえって、学生のニーズ、教育そして図書館がマッチしているかどうかを考える時、図書館の側から少しでも変えていくアクションを起していくことが大切になってくる」と述べ、選書に関するア

ンケート調査、書誌の研修会、地区活動への助成、相互協力のための「総覧」の改訂などの具体的活動と方針を提示して加盟館へ支援を求めた。引続いて議事に入った。

議長 黒川武氏（北星学園短期大学）

記録 川井依玖子氏（東京文化短期大学）

議事1. 平成元年度活動報告＜安部常任理事＞

①会勢（平成2年5月24日現在）

北海道 地区 17館（-1）

東北 地区 14館

関東甲信越地区 94館（+4）

東海北陸 地区 41館（+1）

近畿 地区 67館（+2）

中・四国 地区 27館（-1）

九州 地区 31館

計 291館（+5館）

注：（ ）内は平成元年度増加館数

②活動報告（地区活動については会報で報告）

- 1) 平成元年度総大会開催（平成元年5月23日）
定例議題の他、会費8,000円を10,000円に値上げ承認、内容等の詳細は会報25号
- 2) 平成元年度短期大学図書館全国研修会の開催
11月16～17日、全水道会館、詳細は会報26号及び「短期大学図書館研究」第10号（1990）参照
- 3) 会報25・26号の発行と加盟館への配布、25号には協議会規約、新会費規程を掲載



- 4) 「短期大学図書館研究」第10号の刊行と加盟館への配布、選書及び特殊コレクションに関するアンケート調査結果の掲載
 - 5) 7地区協議会への活動助成
 - 6) 全国理事会及び本部役員会の開催・運営
 - 7) 短期大学図書館関係団体懇談会出席
2. 平成元年度決算報告<網本理事>
別掲の会計決算資料により報告・承認
3. 平成元年度監査報告<吉岡理事>
書類照合審査の結果適正処理を確認との報告・承認
4. 平成2年度活動方針・予算案<安部・網本理事>
- 1) 平成2年度総大会・見学会開催
 - 2) 全国研修会 日時：11月15～16日，テーマ：参考業務と書誌
 - 3) 会報27・28号の発行
 - 4) 「短期大学図書館研究」第11号の発行
 - 5) 地区活動助成
 - 6) 全国理事会及び本部役員会の開催・運営
 - 7) 「私立短期大学図書館総覧，1979」の改訂準備
これらの事業にともなう予算案別掲参照・承認
5. 地区交付金の改正
会費規程の改正（平成元年5月23日）により10,000円となった年会費の内，地区交付金を1館につき，2,000円から3,000円に改正する・承認
この結果，会費値上分2,000円（8,000→10,000円）の50%を地区交付金へ，残り1,000円の内，800円を出版会計の補填，200円を自然増に備える。

「私立短期大学図書館総覧」の改訂について

先の総覧（1979）の発行は，私立短図協が創立後直ちに実施した最初の事業であった。準備と本調査に一年，その半年後には刊行，という超スピードであった。

当時あってその総覧は，この種の資料としては初ものという点もあり，お互いの図書館の実状把握，相互協力などに諸データを提供し，大いに有用性を発揮した。

以来十有余年が経過。その間，短大図書館の新設，改築・移転，ニューメディアへの対応やO A化に伴う業務内容の変革などによって，短大図書館を取り巻く状況も様変わりをし，総覧に新しいデータを期待する声が近年急激に高まってきた。

短図協の活動目標の一つは，個々の図書館が抱えている多様な状況を直視し，個別の問題を全体の問題として分かち合い，解決への努力を惜しまないことにある。

さらに時代の動向が，短期大学そのものの現状と前途

6. 質疑応答

協議会発行の書誌「言語学・英語学関係基本文献目録」を売るための実質的内容（会報に大きく載せる短大図書館に限らず，大学や個人にもPRする等）を確認（残部300部）

なお，新地区理事は事務局報告に記載。

見学会

NHKの映像、写真、音楽等の資料を見学

平成2年5月24日（木）14：30

例年の総会終了後の研修会として，上記見学会が行なわれた。放送番組のスタジオやパネルの並ぶ放送センターに隣接した建物の中のデータ情報部では，毎日，放送に関わる資料を収集，整備，保存して，利用に供している。その内容は，ニュース・番組映像資料（ビデオテープ，フィルム），情報データ（こよみ，年表，人物，団体，事故，災害データベース），図書，雑誌，新聞，写真，音楽資料（レコード，CD，楽譜，録音テープ）等多岐にわたり，その数は膨大なものにのぼる。また，それらの資料をデータベース化する苦労も並大底なことではないようで，データベースの開発管理も重要な役割となっているとのことであった。中で，放送番組の二次使用についての説明が耳新しく，フィルターという言葉も初めて知った。たとえば，航空機内で上映するニュース，観光地案内，民放のクイズ番組，コマーシャルの背景等にかかりの数貸し出されていて案外，何処かで見ることがあるということがあるかも知れないというお話に，笑いがおきた。お忙しいところ，終始，熱心に対応して頂き見学者一同感謝を述べて散会した。

常任理事 安部 登巳

に，新たな課題を投げかけている点も見逃せない。すなわち，18才人口の減少や4年制への指向現象など，大学の存続にも関わる大問題に直面し，図書館関係者といえども，これまで以上にグローバルな視点と将来への洞察，個々の専門性の向上，相互協力が今こそ求められている。

このような状況をふまえた上で，個々の図書館の発展充実，ひいては短期大学，短大図書館界双方の向上に寄与したい。種々困難は予想されるが，あえて総覧の改訂に着手しようと考えた。

改訂作業には，相当の準備が必要となろう。将来，赤字会計は許されないのので，事業は一般会計として実施，総覧に限り単年度事業の枠を外した予算編成を考えた。

以上，総覧改訂の背景説明をさせていただいたが，何とぞ趣意ご理解の上，本事業へのご協力ご支援の程を，お願い申し上げたい。

平成元年度会計決算及び平成2年度会計予算

平成元年度一般会計決算

<収入の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
会費収入	2,320,000	2,312,000	△ 8,000	@ 8,000 × 289
研修会参加費	780,000	746,000	△ 34,000	参加費 560,000 懇親会費 186,000
雑収入	833	11,175	10,342	預金利息 他
前年度繰越金	535,167	535,167	0	
合計	3,636,000	3,604,342	△ 31,658	

<支出の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
事業費				
年次総大会	100,000	68,491	31,509	
全国研修会	800,000	748,939	51,061	
会報	320,000	215,380	104,620	会報25・26号
地区交付金	580,000	578,000	2,000	@ 2,000 × 289
地区助成金	500,000	460,000	40,000	7地区+その他
I F L A会費	40,000	40,000	0	
本部役員会	180,000	117,042	62,958	
理事会	180,000	155,836	24,164	
運営費				
交通費	240,000	180,000	60,000	@ 15,000 × 12
消耗品費	70,000	19,001	50,999	
通信費	160,000	162,617	△ 2,617	
事務局費	100,000	100,000	0	
雑費	140,000	21,235	118,765	
予備費	226,000	0	226,000	
小計	3,636,000	2,866,541	769,459	
次年度繰越金	0	737,801	△ 737,801	
合計	3,636,000	3,604,342	△ 31,658	

平成元年度・出版事業特別会計決算

<収入の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
売上収入	550,000	349,600	△ 200,400	9号 343,600 書誌 6,000
広告収入	780,000	770,000	△ 10,000	
雑収入	704	0	△ 704	
前年度繰越金	19,296	19,296	0	
合計	1,350,000	1,138,896	△ 211,104	

<支出の部>

勘定科目	予算	決算	差額	備考
発送経費	100,000	61,392	38,608	
P R 経費	40,000	0	40,000	
印刷経費	1,100,000	850,000	250,000	9号
編集事務費	30,000	30,000	0	
雑費	50,000	18,294	31,706	
予備費	30,000	0	30,000	
小計	1,350,000	959,886	390,314	
次年度繰越金	0	179,210	△ 179,210	
合計	1,350,000	1,138,896	211,104	

平成2年度一般会計予算

<収入の部>

勘定科目	予算	備考
会費収入	2,950,000	@ 10,000 × 295
研修会参加費	810,000	参加費 @ 10,000×60 懇親会費@ 7,000×30
雑収入	2,199	預金利息他
前年度繰越金	737,801	
合計	4,500,000	

<支出の部>

勘定科目	予算	備考
事業費		
年次総大会	100,000	
全国研修会	810,000	
会報	300,000	
地区交付金	885,000	@ 3,000 × 295
地区助成金	600,000	@ 60,000 × 7 他
I F L A会費	40,000	
会議費		
本部役員会	180,000	
理事会	180,000	
運営費		
交通費	210,000	@ 15,000 × 14
消耗品費	70,000	
通信費	170,000	
事務局費	100,000	
雑費	120,000	
出版会計補填	235,000	
予備費	500,000	『総覧』発行積立金等
合計	4,500,000	

平成2年度出版特別会計予算

<収入の部>

勘定科目	予算	備考
売上収入	330,000	10号 300,000 書誌 30,000 *
賛助会員会費	480,000	主に広告掲載料
前年度繰越金	179,210	
出版会計補填	235,000	一般会計より
合計	1,224,210	

* 「言語学・英語学関係基本文献目録」

<支出の部>

勘定科目	予算	備考
発送経費	100,000	
印刷経費	1,020,000	10号
編集事務費	30,000	
雑費	35,000	
予備費	39,210	
合計	1,224,210	

地区活動報告—26号以後—

〈北海道地区〉

- (1) 顧問
坂本龍三（北海道武蔵女子短期大学教授）
- (2) 会長
黒川 武（北星学園女子短期大学附属図書館長）
- (3) 幹事
柴田 泰（札幌大谷短期大学図書館長）
柴田浩一（北海道女子短期大学附属図書館長）
坂本元太郎（北海道武蔵女子短期大学附属図書館長）
上野時宏（北海道自動車短期大学図書館長）
- (4) 監査
鈴木良克（小樽女子短期大学附属図書館長）
小林純幸（静修短期大学附属図書館長）
- (5) 事務局
北星学園女子短期大学附属図書館
札幌市中央区南4条西17丁目
tel (011) 561 - 7156

加盟館一覧（ABC順）

No	加盟館（図書館略）
1	文化女子大学室蘭短期大学
2	函館大谷女子短期大学
3	北海道栄養短期大学
4	北海道自動車短期大学
5	北海道女子短期大学
6	北海道武蔵女子短期大学
7	北星学園女子短期大学
8	國學院女子短期大学
9	釧路短期大学
10	帯広大谷短期大学
11	小樽女子短期大学
12	札幌大谷短期大学
13	静修短期大学
14	専修大学北海道短期大学
15	拓殖大学北海道短期大学
16	天使女子短期大学
17	稚内北星学園短期大学

〈東北地区〉

1. 平成2, 3年度の当番校を下記の短大が担当することになった。
- | | |
|-----|--------------------|
| 理事館 | 尚綱女学院短期大学 |
| 幹事館 | 羽陽学園短期大学 |
| 監事館 | 聖和学園短期大学・仙台白百合短期大学 |
2. 加監館（14館）の館員名簿調査。
3. 5月23日に開かれた短短図協理事会に出席。
4. 平成2年度 総会・研修会を下記の日程で開催する予定である。
- | | |
|-------|-------------|
| A. 日時 | 平成2年9月8日（土） |
| B. 場所 | 尚綱女学院短期大学 |
5. その他
- | | |
|----|-----------------------|
| A. | 「短期大学図書館研究 第10号」, 等送付 |
| B. | 会費徴収 |

「言語学・英語学関係基本文献目録」 図書館・英語研究者必携の書誌

この目録は、東洋英和女学院短期大学図書館で準備期間を含めて、約10年の歳月と手間を掛けて編集した労作です。とくに、英語学に関しては国内唯一の書誌と自信をもって私立短期大学図書館協議会より発行したものです。

図書館では利用指導や参考業務での重要なツールとして、英語・英文の学科の担当者には日常の研究・授業への力強い味方として、ぜひお求め下さるようお勧めしております。

*** 3,438項目, 書名索引・著者名索引付 ***

価格：¥3,800

注文先：榊新日本印刷

〒105 東京都港区虎ノ門1-8-4

☎ 03-503-0428 FAX 03-581-0498

〈関東・甲信越地区〉

平成2年3月8日

第五回幹事会（目白学園総合図書館）

議題：①総会について ②決算について ③予算について ④見学会について

同年5月2日

第一回幹事会（目白学園総合図書館）

議題：①総会について ②決算について ③予算について ④見学会について

同年5月12日

合宿研修会下調べ（茨城県大洗町・水戸市）

同年5月28日

地区総会開催（日本女子体育短期大学会議室）

参加31館36名

見学会①大宅社一文庫（午前中、参加38名）

②日本女子体育短大図書館（午後）36名

同年5月28日

第二回幹事会（総会終了後）

議題①合宿研修会について ②総会反省会について
合宿研修会の案内

日程 10月15日（月）－16日（火）

場所 茨城県大洗町

テーマ 21世紀の図書館を語る－特に視聴覚資料について－

プログラム ①講義 ②パネルディスカッション
③自由討議 ④教養研修（史跡探訪）

参加費 1万円

〈東海・北陸地区〉

1. 平成2年度第1回幹事会

日時：平成2年4月26日（木）AM11:00～PM3:00

場所：名古屋短期大学付属図書館

出席者：10校17名

議題：(1)平成元年度事業報告・決算報告について
(2)役員校担当業務について
(3)平成2年度事業計画案・予算案について
(4)平成2年度総大会について
(5)研修・会報委員会
(6)その他

2. 平成2年度第2回幹事会

日時：平成2年6月21日（木）PM17:30～PM19:30

場所：交流会会場（富山県魚津市「はまだ屋」）

平成2年度総大会議事運営について打合せ後、交流会と並行して研修会について討議した。

3. 平成2年度総大会

日時：平成2年6月22日（金）AM9:10～PM3:30

場所：洗足学園魚津短期大学

出席者：25校39名

〈総会〉

会長（名古屋短期大学図書館長）石田弘志先生、洗足学園魚津短期大学 学長 小野山卓爾先生、洗足学園魚津短期大学図書館長 八木光昭先生の開会挨拶に続き、議長に、星稜女子短期大学図書館長 伊藤文夫先生を選出し、議事に入る。

議事

I. 会勢報告

中部大学女子短期大学 加盟により41館

II. 承認事項

a 平成元年度事業報告および決算報告…承認

b 平成2・3年度役員改選……………承認

c 平成2年度事業計画および予算案……承認

III. 報告事項

a 北陸部会活動報告（洗足学園魚津短大）

IV. 審議事項

a 平成3年度総大会会場校について

（東海女子短期大学に決定）

b 平成4・5年度の会長校について

（愛短女子短期大学に決定）

c その他

質疑応答のうえ、すべて承認される。

〈見学会〉

総大会閉会后、チャータしたバスに乗り、宇奈月で昼食。トロッコ列車に乗り、黒部峡谷（宇奈月一鐘釣）を見学、午後3時半すべての日程を終了

〈近畿地区〉

〈1990年度事業計画〉

事業計画1

1. 1990年5月12日

総会・第1回研修会

2. 7月7日 神戸芸術工科大学図書館見学

3. 10月 第2回研修会（内容未定）

4. 11月～12月 図書館見学
（見学館未定）

事業計画2

1. 雑誌目録改訂準備

〈新加盟館紹介〉

聖和大学短期大学部図書館

滋賀女子短期大学図書館

近畿地区加盟館67館（94館中、71%）

1990年7月10日現在

<大学名称変更>

近畿大学豊岡女子短期大学

←近畿大学豊岡短期大学

<1990年度総会>

日時：1990年5月12日（土）午後1時30分～午後2時30分

場所：大阪女子学園図書館

参加館：35館42名

会長館挨拶：大阪女子学園短期大学学長 藤原耕三
大阪女子学園短期大学図書館長 井上明大

議長選出：井上宏二氏（平安女学院短期大学図書館）

- 議題：1. 1989年度会勢・活動報告
2. 1989年度決算報告
3. 1989年度監査報告
4. 1990年度新役員
5. 1990年度事業計画案
6. 1990年度予算案
7. その他

1990年度役員

会長館 大阪女学院短期大学図書館
（坂本恭子）

幹事館 大阪女子学園短期大学図書館
（坂上恵子）

幹事館 羽衣学園短期大学図書館
（布川嘉佑）

幹事館 プール学院短期大学図書館
（北北美千子）

監査館 堺女子短期大学図書館
（糸永敏子）

<第24回研修会>

日時：1990年5月12日（土）
午後1時30分～午後4時

場所：大阪女子学園図書館

参加者：加盟館 40館 54名
未加盟館 2館 2名
合計 42館 56名

講演 「図書館と著作権」

講師 木村 豊氏（大阪大学庶務部長）

<図書館見学会>

日時：1990年7月7日（土）
13:00～16:00

場所：神戸芸術工科大学図書館

参加者：加盟館 31館 42名
未加盟館 3館 3名
合計 34館 45名

<幹事会>

1989年度

第7回 1990年5月2日 13:00～15:00

第8回 1990年5月7日 14:30～17:00

1990年度

第1回 1990年5月28日 9:30～12:00

<中国・四国地区>

1. 平成2年度総会・研修会（第5回）開催

日時：平成2年4月27日（金）

会場：広島ガーデンパレス

参加：14校21名（委任状11校）

報告事項：(1) 経過報告

(2) 平成元年度会計報告

審議事項：(1) 私立短期大学図書館中国・四国地区協議会会則改訂案について………質疑応答の後、出席校全員の賛成で承認された。

(2) 総会・研修会の今後のあり方について………出席困難な館にも出席してもらいたいのので学長・理事長レベルから参加をよびかけてもらったらいのではないかという発言があった。

研修会：(1) 講演「日本最初の十進分類法—京都と山口」—藤田善一氏。

(2) 承合事項、① 視聴覚資料利用増加傾向に対する図書館の実状と対応について。② 雑誌購入の選定方法について。③ 教員に対する利用規程について。上記3点の承合事項については、事前に各館からのアンケート調査をコピーし、集計してあったので、その資料に基づき意見交換等

短期大学図書館関係団体懇話会（第6回）

日時：平成2年1月31日（水）14:00～17:00

会場：日本図書館協会

出席者：

日本図書館協会・短大図書館部会

日本私立短大協会・図書館研究委員会

東京都私立短大協会・図書館研究委員会

公立短大協議会

本協議会

各団体から平成元年度の活動報告・平成2年度の活動方針（研修会を中心に）報告がなされたのち、各種の情報交換がなされた。一層各団体の連絡が密になるようにと、次年度も開かれる予定である。

行なった。

2. 新規加盟館

順正短期大学図書館

<九州地区>

◎平成元年度の協議会・総会ならびに研修会が下記の通り開催された。

日時 平成2年4月19日(木) 13:00~18:00

会場 別府市「つるみ荘」

参加者 20館30名(欠席11館)

[総会]

議長 別府女子短期大学 図書館長 矢野昭次氏

報告事項

1. 平成元年度の事業報告, 決算, 監査報告

審議事項

1. 平成2年度予算(案)について
2. 事業計画について
来春開催予定の研修会以外は, 各館持ち帰り検討し, 計画案があれば随時次期会長館に連絡, 逐次協議していく。
3. 次期会長館ならびに当番館の選出について
 - A. 会長館については, 北九州, 大分地区から選出との申し合わせにより, 東築紫短期大学に決定。
 - B. 当番館については, 翌日開催の九州地区大学図書館協議会で決定される開催地のブロックより後日当番館を選出する。
4. 九州地区大学図書館協議会誌に関する編集委員館の選出について
協議会誌の充実を図るため, 短大協議会からも編集委員館を選出したい。幹事館の九州大学に近い福岡ブロックから福岡女子短大が選出された。
5. 本協議会の開催時期について
毎年4月に開催されているが, 新学期の繁忙期でもあり, 特に小規模館は出席が困難, 7月ごろ開催できないか。

- ① 本協議会は, 総会と研修会を別建てで開催する。
- ② 九州地区大学図書館協議会に合わせて, 従来通り, 本協議会の総会と研修会を開催する。
- ③ 本協議会を, 九州地区大学図書館協議会とは別建てで開催する。
- ④ 九州地区大学図書館協議会の開催日程を, 4月末またはそれ降に変更できないのか。

上記について論議されたが種々の事情があり, ②の従来通り開催することで全館の了承を得た。

[研修会]

一研究発表一

1. 「利用者と身近な図書館を目指して」
九州女学院短期大学 本藤美樹
2. 「図書館新築及びそれに伴う計画経緯等」
沖縄キリスト教短期大学 宮元和子
3. 「『少ない人数』で最高のサービス」
沖縄女子短期大学 伊元敬子
4. 「鹿児島短期大学付属図書館の現状と課題」
鹿児島短期大学 相良長宣
5. 「学生に愛される図書館を目指して」
宮崎女子短期大学 河野智子

一協議題一

「書誌データ入力の統一作業」について

(提出館九州大谷短大「ニューズレターNo.11」参照)
経費・機種・人的問題等, 加盟各館の調整が必至であり, かなり長期に亘る綿密なプログラミングが必要となる。今回は提出館欠席の上, 具体案不明のため検討も難しいので, 見送ることになった。

一承合事項一

1. 図書の無断持出し対策, ブックディテクションその他の導入について
 2. 貸出図書の返却延滞防止。督促方法について
 3. 視聴覚資料・特に雑誌の別売りテープの整理方法
- ### 一実状交換一
1. コンピュータ導入について
 2. 文庫・新書本の購入方針・整理方法について

お詫び一事務局より一

前号の事務局報告で<九州地区>の次の2館の新規加盟を報告致しませんでした。お詫びして訂正します。なお, 住所, 電話は10ページの加盟館一覧・追補に掲載してあります。

玉木女子短期大学図書館

宮崎女子短期大学図書館

全国研修会のご案内

本協議会主催の平成2年度短期大学全国研修会が下記の予定で開催されます。ご参加下さい。

日時: 11月15日(木), 16日(金) 9:00~5:00

会場: 目白カルチャービル(東京)

テーマ: 参考業務と書誌

講師: 堀込静香氏(鶴見大学)

講義と演習1 日本文学(古典を中心に)

講師: 林利久氏(國學院大学図書館)

講義と演習2 歴史的・文化史的事項の探し方

講師: 高梨章氏(関東学院大学図書館)

◆◆◆ 会員校の声 第11回 ◆◆◆

◇16号より中断していました「会員校の声」をお届けします。これを機に会員皆様の情報交換の場として、大いにご利用下さい。投稿をお待ちしています。

短大図書館における広域活動

九州大谷短期大学図書館

二村 健

本学は福岡県筑後市にある。かねてより、市の社会教育課とともに市民大学講座を開催するなど、地域の文化活動に継続的に取り組んできた。昭和63年度、筑後市が福岡県の生涯教育モデル都市に指定されたことから、両者にはさらに深く歩み寄る気運が生じている。筑後市は、生涯教育の場として、いわゆるカルチャー・センターのような流行の空間を用いることには飽き足らず、大学のキャンパスと教員を望んだ全国でも珍しいケースとして、コミュニティー・カレッジ的な関係を実現しようと独特な取り組みを始めたと言いうことができる。学内には、本学のように規模の小さい短大は、地域に密着してこそ存続が可能であるという意識が十分に醸成されている。この時点で両者には完全な利害の一致が見られた。

短大図書館の蔵書構成も、奉仕形態も、こうした周囲の状況に照らして再検討されなければならない。また、近隣の教育機関付属図書館・公共図書館に見られないユニークなコレクションを持つことも、図書館側から提示すべき新たな課題となろう。予算・活動要員の制約のもとで何らかの実効を上げられないものかと呻吟したのは

事実である。

本学図書館で計画したものは、郷土関係の映像コレクションを創り出すことである(*)。この背景にある思考は、基本的には次のことである。時代の流れとともに、伝統芸能の様々な要素が変遷していく。踊りの振りが変わったり、謡の節まわしが変わったり、あるいは、全く絶えてなくなってしまったものもあるとのことである。この部分の映像資料収集・保存・研究を、とくに短大の最も重要な基礎とすべき地元の意向を考えながら、継続的に行なっていくとするものである。

現在、この活動が端緒となり、さらに地域行政体と連携すべき種々の分野の活動に拡大する傾向にある。例えば、情報公開条例制定審議委員に推薦されるなど。これらの広域活動(**)については、いずれ何らかの形で報告したい。

* 『短期大学図書館研究第9号』で報告。

** 広域活動の定義は、「私立短期大学における広域活動と地域行政体との連携(Ⅰ)』『九州大谷短期大学研究紀要第15号』で述べた。

新館一覧 (加盟館、最近3年)

図書館名	地区	開館・年月
羽陽学園短大付属	東北	1987. 4
育英短期大学	関・甲	4
淑徳短大みずほ台	"	4
千葉経済短期大学	"	4
東京文化短期大学	"	4
横浜女子短期大学	"	10
静岡英和女学院短期大学	"	1
成安女子短大付属	近畿	4
平安女学院短期大学	"	4

樟蔭女子短期大学	"	1987. 4
鹿児島女子短大付属	九州	2
沖縄女子短期大学	"	2
福島女子短期大学	東北	1988. 9
身延山短大付属	関・甲	11
西山短期大学	近畿	4
夙川学院短期大学	"	5
瀬戸内短期大学	中・西	4
大垣女子短期大学	東北	1989. 4
香川短期大学	中・四	4
中部大学女子短大付属	東北	4
萩女子短期大学	中・四	9
沖縄キリスト教短期大学	九州	10

—事務局報告—

○会勢（平成2年7月31日現在）

北海道	17	東海・北陸	41
東北	14	近畿	67
関東・甲信越	94	中・四国	29
		九州	31
総計	293	館	

○新規加盟館

- ①東海大学短期大学部図書館
〒108 東京都港区高輪2-3-23
Tel 03-441-1171 連絡先：三木知子
- ②浦和短期大学図書館
〒337 浦和市大字大崎3551
Tel 048-878-3620 連絡先：田中真佐志
- ③滋賀女子短期大学図書館
〒520 大津市竜が丘24-4
Tel 0775-24-3605 連絡先：丸谷知子
- ④聖和大学短期大学部図書館
〒662 西宮市岡田山7-54
Tel 0798-52-0724 連絡先：山口恵子
- ⑤順正短期大学図書館
〒716 高梁市伊賀町8
Tel 0866-22-3517 連絡先：

○退会

桃山学院短期大学図書館（短大廃止のため）

○校名変更

北海道拓殖短期大学→拓殖大学北海道短期大学
生活学園短期大学→盛岡大学短期大学部
聖徳学園短期大学→聖徳大学短期大学部
緑ヶ丘学園延岡短期大学→聖心ウラスラ学園短期大学

<本部役員会>

平成元年度第6回

日時：3月12日（月）14：00～17：00

会場：日本図書館協会

議題

- ①平成元年度決算案の件
- ②平成2年度総大会運営の件
- ③平成2年度全国理事会の件
- ④平成2年度活動方針
- ⑤その他

平成2年度第1回

日時：4月21日（土）13：00～17：00

会場：市川房枝記念会・婦選会館

議題

- ①平成2年度総大会運営の件
- ②平成2年度全国理事会の件
- ③平成2年度短期大学図書館研修会の件
- ④その他

平成2年度第2回

日時：7月11日（水）14：00～17：00

会場：市川房枝記念会・婦選会館

議題：

- ①平成2年度短期大学全国研修会の件（継続）
- ②『会報』27号の件
- ③『短期大学図書館研究』11号の件
- ④その他

<会費について>

今年度より10,000円とさせていただきますが、値上分のうちから、地区活動助成分を増額いたしました（詳細は2p）。

<役員人事の変更>

本部役員会

小町エミ子理事（元桐朋学園大短大部図書館）が、現役引退に伴い退任された。ごくろうさまでした。

地区理事（就任）

東北地区：山形潔子（尚絅女学院短大図書館）

東海・北陸地区：石田引志（名古屋短大附属図書館）

近畿地区：坂本恭子（大阪女学院図書館）

中・四国地区：宇根洋子

（広島女学院短大図書館）

九州地区：室井廣一（東筑紫短大図書館）

本部役員会は現在、11人で運営しています。『短大図書館総覧』発行計画を含め、より活発な活動を計るため、増員が望まれます。会員校から理事・幹事として御協力いただける方を募りたいと思います。

『言語学・英語学関係基本文献目録』

会員館での所蔵状況のアンケートを行いました。このアンケート回答を機会に多くの館からの発注がありました。御礼申し上げます。本協議会では今後とも販売促進に努力しますので、会員館でも図書館のみにとどまらず、研究室やお知りあいの図書館へのPRをしていただきたいと思います。

◀編集後記▶

会報27号ができました。定例の内容以外に、お読みになる方の興味を引く記事をと心掛けてまいりましたが、今号にやっと会員校の方からの原稿を頂きました。誌面がぐっと親しみ易くなって、それでは私もちょっと意見をとお考えになりませぬでしょうか。どうぞ、どんなことでもお寄せ下さい。お待ちしております。（川井）

——私立短期大学図書館協議会加盟館一覧・追補——

北海道地区<17館>

○退会

駒沢大学北海道教養部岩見沢駒沢短期大学図書館

○校名変更

北海道拓殖短期大学→拓殖大学北海道短期大学

東北地区<14館>

○校名変更

生活学園短期大学→盛岡大学短期大学部

関東・甲信越地区<96館>

○未記載

横浜女子短期大学図書館

〒233 横浜市港南区港南台4-4-5

TEL 045-833-7100

○新規加盟

浦和短期大学図書館

〒337 浦和市大字大崎3551

TEL 048-878-3620

東海大学短期大学部図書館

〒108 港区高輪2-3-23

TEL 03-441-1171

東京立正女子短期大学図書館

〒166 杉並区堀ノ内2-41-15

TEL 03-313-5101

カリタス女子短期大学図書館

〒227 横浜市緑区あざみ野2-29-1

TEL 045-901-5133

湘南短期大学図書館

〒238 横須賀市稲岡町82

TEL 0468-25-1500

○退会

フェリス女学院短期大学図書館

新潟短期大学図書館

○校名変更

茨城キリスト教短期大学→シオン短期大学

聖徳学園短期大学→聖徳大学短期大学部

東海・北陸地区<41館>

○新規加盟

中部大学女子短期大学附属図書館

〒487 春日井市松本町1200

TEL 0568-51-1211

○住所(表示)変更

東海学園女子短期大学

(新) 〒468 名古屋市天白区中平2-901

近畿地区<67館>

○新規加盟

滋賀女子短期大学図書館

〒520 大津市竜が丘24-4

TEL 0775-24-3605

夙川学院短期大学図書館

〒662 西宮市甕岩町6-58

TEL 0798-73-3755

聖和大学短期大学部図書館

〒662 西宮市岡田山7-54

TEL 0798-52-0724

樟蔭女子短期大学図書館

〒639-02 奈良県北葛城郡香芝町958

TEL 07457-6-6601

○校名変更

近畿大学豊岡女子短期大学→近畿大学豊岡短期大学

中国・四国地区<29館>

○退会

桃山学院短期大学図書館

○新規加盟

順正短期大学図書館

〒716 高梁市伊賀町8

TEL 0866-22-3517

○校名変更

大下学園女子短期大学→広島中央女子短期大学

松山商科大学短期大学部→松山短期大学

○住所変更

香川短期大学図書館

(新) 〒769-02 香川県綾歌郡宇多津町4-5

TEL 0877-49-5550

九州地区<31館>

○新規加盟

玉木女子短期大学図書館

〒850 長崎市風頭町1-33

TEL 0958-22-8694

宮崎女子短期大学図書館

〒889-16 宮崎県宮崎郡清武町大字加納丙1415

TEL 0985-85-0146

○校名変更

緑ヶ丘学園延岡短期大学→聖心ウルスラ学園短期大学